第３０号　　入谷小学校　ｺﾐｭﾆﾃｨ･ｽｸｰﾙ通信　　２０２１年(令和３年)　６月１日　発行

いりやつ通信

第３０号
発行元
入谷小CS推進
委員会編集部

ホームページ
へのQRコード

議事録

会議は以下の次第で行われました。また，委員の方々の御意見等を御紹介します。

１　開会
２　委員の任命
３　開会の挨拶
　(1)教育長　　(2)会長
４　協議
　(1)令和３年度学校運営基本方針
　　説明・確認　（校長）
　(2)令和３年度学校運営協議会について
　　（佐々木教諭）
　(3)その他
５　閉会の挨拶　副会長
６　閉会

協議

(1)学校経営基本方針　説明・確認
（一部省略）

〈令和３年度入谷小学校学校経営構想図〉

・目指す学校像→「楽しい学校」を一番に
・目指す児童像→「全力」「前向きに」
・「５つの提言」や「南三陸スタイル」を意識した授業づくりの実践
・教科体育ではめあてをもって取り組ませる
・幼小中の校種間の連携強化
・「個別最適な学び」への取組を進める

地域から学校へしていただくだけでなく，学校が地域に何ができるかに取り組んでいきたい。

(2)令和3年度学校運営協議会について
（一部省略）

ＰＴＡと「入谷グリーンウェーブ」，入谷行政区が連携した早朝作業は，協働参画のモデルケースであり，今年度も続けたい」。

「入谷小唄」については運動会での披露ができた。

「入谷小見守り隊」は，各行政区から協力があった。不審者等の抑止力の高まりに向けて，さらに拡大していきたい。

各委員から

（一部省略）

齋藤左恵子委員
「入谷小唄」に協力させていただいた。入谷地区はすばらしいコミュニティを作っている。

佐藤貞美委員
まじめな子供たちであり，(学習前に)勉強をし，疑問をもってくる。私たちには，刺激になり元気をもらっている。

菅原文雄委員
昨年度はコロナの影響により来校できなかった。ＰＴＡの方も（子供たちの）活動を見てほしい。打囃子は子供たちの人数が少なくなっているが工夫していきたい。

山内利也委員・高橋貞勝委員
昨年度はなかなかできなかった所まで除草作業ができよかった。地域の協力はすばらしかった。

榊美江委員
昨年は祭典ができなかったが今年は９月１９日に感染対策を講じて実施する。

阿部雅美委員
３年ぶりの小学校の活動をよく見ていきたい。

山内巧委員
昨年，町の打囃子の披露が学芸会だけだった。今年では(披露を)工夫していきたい。

山内敏裕委員
今年度も除草作業に協力したい。感染症の影響により昨年１１月から区長会開かれないが，何とか協力をしていきたい。

※委員の皆様，貴重な御意見ありがとうございました。

地域が人を育み，人が地域を作る

校長より「学校経営基本方針」の説明

「３密」を回避しての開催会場

阿部國博会長の挨拶

齊藤教育長から委員一人一人への任命

心を一つに、心を寄せ合う

5月28日(金)午後6時30分より令和3年度入谷小学校第1回学校運営協議会が開催されました。入谷小学校に南三陸町で初めてコミュニティ・スクール（以下CS）が設置されてから3年目を迎えています。この3年間で年3回の学校運営協議会の開催・運営や入谷独自のCS組織の在り方などを継続・実践してきました。今回の運営協議会では、教育委員会齊藤明教育長から10人の新委員が任命されました。（任期2年）また、会の中での話題では先日23日(日)に行われた運動会の「入谷小唄」の踊り披露が何回も取り上げられました。齊藤教育長の挨拶から「子供からお年寄りまで『心を一つに、心を寄せ合う』ことを大事にしてほしい。」ということが話され、入谷地区のすばらしさをお話ししていただきました。さらに、会長の阿部國博様の挨拶には、「入谷小唄、入谷打囃子は入谷地域の文化の象徴であり、持続可能なものにしていくのは学校運営協議会の役割である。」と小学校の環境整備も含め地域で子供たちを育てていくことが続く会にしていかなければというお話がありました。

今年はどんな味に？

5月31日(月)午前9時30分より、3年生の総合的な学習の時間で「味噌づくり」を行いました。講師には、林際地区の佐藤貞美様と菅原悦子様にお越しいただき、丁寧に子供たちに教えていただきました。「毎年、味噌づくりをしているが、一年ごとに違っている。」とお話ししていました。今年の味噌はどんな味になるでしょうか？冬まで楽しみになりますね。

佐藤貞美様と菅原悦子様

この感触、いい感じ～

「あー泥んこになるの嫌だなー」と聞こえそうな子供たちの顔から始まった田植え体験の時間、講師は入谷地区行政区長会代表で8区の山内敏裕さんです。5月26日(水)午前9時30分から5年生の総合的な学習の時間「稲作体験」が始まりました。当日は、先週開催が心配された運動会の天気とは、うって変わっての五月晴れで作業の方も順調に進みました。子供たちは、作業の手順や苗の植え方を教えてもらいながら、終了する頃には苗を植える楽しさや水を張った田に足を入れて感じる土の心地よさを楽しんでいるかのように作業していました。代掻きなどの準備をしてくださった山内様に感謝いたします。

山内敏裕様

５月２３日運動会より

子供たちと多くの保護者の方に参加いただきました。